

## 博士研究員募集

生理学研究所 脳機能計測・支援センター 電子顕微鏡室 窪田グループでは博士研究員を募集します。本部門では、大脳皮質の神経回路解析、いわゆるマイクロコネクトーム解析研究を、げっ歯類、マーモセット、ヒトを対象に、電子顕微鏡連続切片からの3次元再構築画像解析法を用いて積極的に進めてくださる以下の研究員を募集します。

- 1) 電子顕微鏡連続切片からの3次元再構築解析に従事する研究。
- 2) 電子顕微鏡画像処理アプリケーション (Python などのコンピュータ言語) を駆使し、連続切片などのアラインメントや、自動全セグメンテーションを行う研究。
- 3) 2光子顕微鏡を使った生体脳観察 (in vivo imaging) により、棘突起の形態の動態、棘突起などのカルシウムイメージング他の機能的研究。

上記のいずれか、あるいは複数に従事する研究員を募集します。なお、それぞれの技術に経験がある方が望ましいですが、意欲的に取り組んでいただける方であれば、その限りではありません。同等の実力であれば、女性研究者を優先することがあります。また、必要に応じて、自然科学研究機構の定める業務に従事していただく可能性があります。

### (主要設備)

ATUMtome (自動切片回収装置付きウルトラマイクロトーム: RMC Boeckeler 社)

Blade-TEM (ハイスループット撮影装置: Voxa 社 装備 透過型電子顕微鏡: JEOL JEM 1010)

FE-SEM (日立ハイテック Regulus 8240)

2光子顕微鏡 (Nikon AXR MP、Leica SP8)

応募資格: 博士の学位を有するか、それに相当する研究業績を有する方。

就業場所: 自然科学研究機構 生理学研究所 脳機能計測・支援センター 電子顕微鏡室

必要に応じ、業務の変更の範囲において自然科学研究機構の定める場所

任期: 年度毎の更新。

待遇: 本機構支給基準に基づき、経歴・能力等により決定。その他、本機構の定めによる。

赴任時期: 決定後、出来るだけ早期の赴任を希望します。

募集期間: 適任者が決まり次第、終了。

### 応募方法:

(1)履歴書(様式任意、写真添付) (2)これまでの研究概要、志望の動機、及び将来の抱負 (全体で 2000 字程度) (3)論文リスト(全著者名、論文題目、雑誌名、巻数、ページ、発行年を記入すること、原著論文と総説・著書などは分けて記入すること)

(4)主要論文の PDF ファイル (5)照会可能な推薦者 2 名の連絡先:氏名、所属、電子メールアドレス、電話番号

※(1)と(3)の様式は、以下の URL からダウンロードしてください。

<https://www.nips.ac.jp/recruit/index.html>

上記5点をPDFファイルに集約して下記メールアドレスまでお送りください。メール件名を「博士研究員への応募」としてください。応募書類は本選考に限って使用し、募集終了後は責任をもって処分いたします。

問い合わせ・書類送付先

自然科学研究機構 生理学研究所 脳機能計測・支援センター 電子顕微鏡室 窪田芳之  
E-mail: yoshiy @ nips.ac.jp(@の前後の空白を削除してください)

本応募に関してご不明な点等ありましたら、遠慮なく電子メールにてお問い合わせください。